

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	地下浸透による地下水汚染対策推進費	担当部局庁	水・大気環境局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～平成26年度	担当課室	土壌環境課 地下水・地盤環境室	室長 宇仁菅 伸介				
会計区分	一般会計	施策名	3-3 水環境の保全 (海洋環境の保全を含む)					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	環境基本法第16条 地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成9年環境庁告示第10号) 水質汚濁防止法第15条	関係する計画、通知等	環境基本計画 第2部第4章第1節					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年においても、工場・事業場が原因と推定される地下水汚染が毎年継続的に確認されている。「地下水質の保全」の観点から、基礎情報を幅広く収集するとともに、今後の地下水の水質保全施策の在り方について、有害物質の地下浸透の未然防止の観点を含め、その制度体系の充実及び構築に向けて検討することにより、人の健康被害の防止や地下水質環境の保全に資する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1 地方公共団体、事業者、業界団体からのヒアリング等により、地下水汚染未然防止措置の現状と課題に関する詳細情報を収集し、整理する。 2 中央環境審議会水環境部会の地下水汚染未然防止小委員会における地下水汚染の効果的な未然防止対策の在り方の審議に資するため、地下水汚染事例の原因施設等の実態等を考慮し、未然防止の観点から効果的な地下水汚染対策について、技術的な対応方策及び制度的課題について検討する。 3 2で検討した事項を踏まえ、地下水汚染未然防止小委員会での審議にあたって必要な基礎資料等の作成補助等を行う。 4 地下水汚染の未然防止のための構造と点検・管理に関する技術的指針を作成するとともに、制度改正内容の周知徹底・普及方策を検討する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	11	11	17	12	10	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
		計	11	11	17	12	10	
	執行額		10	13	19			
	執行率(%)		90.9%	118.2%	111.2%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	調査検討業務であり、数値で定量的に示せない		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	調査検討業務であり、数値で定量的に示せない		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
				(-)	(-)	(-)		
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠	制度改正のための調査検討業務であり、単位当たりコストの算出は困難である。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	12	10	漏洩検知技術の調査について、中身を精査し、検討に必要な人件費等を見直すことにより予算要求額を削減。				
計	12	10						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	平成23年6月に水質汚濁防止法が改正され、地下水汚染の未然防止に係る新たな制度が導入されたことから、地下水汚染の未然防止制度の円滑な施行の確保及び効果的な対策実施のため、自治体・事業者の規制対応のフォローアップが必要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	最低価格落札方式又は総合評価落札方式を採用し、競争性を確保した。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	業務の成果物について、利用者側が情報を得やすいよう複数の情報発信手段(説明会での印刷物の配布、HPでの公開等)を用いて、幅広く国民に周知した。また、全国7箇所で開催会を開催することにより、制度及びその対応についての着実な周知を図り、制度の円滑な施行及び効果的な対策の実施につながるよう考慮した。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年6月に水質汚濁防止法が改正され、地下水汚染の未然防止に係る新たな制度が導入されたことから、地下水汚染の未然防止制度の円滑な施行の確保及び効果的な対策実施のための技術手法について検討を進める必要がある。 事業の費用対効果を高めるため、平成23年までの検討の成果である「地下水汚染の未然防止のための構造と点検・管理に関するマニュアル」については、利用者側が情報を得やすいよう複数の情報発信手段(説明会での印刷物の配布、HP等)を用いて幅広く国民に周知し、制度の円滑な施行及び効果的な対策の実施につながるよう考慮した。		
一部改善	効率的な事業実施に努め、必要最小限の概算要求額とすること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	漏洩検知技術の調査について、中身を精査し、検討に必要な人件費等を削減することにより予算要求額を減額。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	72

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)

環境省
19百万円

- ・事業内容の確定と契約
- ・事業進捗状況の確認
- ・事業成果の確認

総合評価

A.パシフィックコンサルタンツ(株)
16百万円

- <事業概要>
平成23年度地下水汚染未然防止のための構造と点検・管理に関する調査・検討業務
- <役割>
- ・地下水汚染未然防止措置の現状と課題に関する詳細情報の収集・整理
 - ・地下水汚染の未然防止の観点から効果的な地下水汚染対策に関する、技術的な対応方策及び制度的課題の検討
 - ・検討会での検討にあたって必要な基礎資料等の作成補助等

一般競争入札

B.(株)ヒップ
3百万円

- <事業概要>
平成23年度改正水質汚濁防止法全国説明会開催業務
- <役割>
地下水汚染の効果的な未然防止を図る水質汚濁防止法の改正内容を、全国の事業者等に周知するための説明会の開催準備・運営

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.パシフィックコンサルタンツ(株)			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費		7.7			
	諸謝金	検討会出席謝金等	1.3			
	旅費	ヒアリング旅費、検討会出席旅費	0.7			
	借料	検討会会場借上料	0.8			
	印刷製本費	検討会資料、報告書	1.6			
	その他	一般管理費、消費税	3.7			
	計		16	計		0
	B.(株)ヒップ			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費		1.7			
	借料	説明会会場借上料等	0.6			
	印刷製本費	説明会資料	0.7			
	その他	郵送代、消耗品、諸雑費、管理費、消費税	0.4			
	計		3	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パンフィックコンサルタンツ(株)	平成23年度地下水汚染未然防止のための構造と点検・管理に関する調査・検討業務	16	2	91.20%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ヒップ	平成23年度改正水質汚濁防止法全国説明会開催業務	3	4	48.00%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					